

# 官報

号外 平成十六年七月三十日

## ○第百六十回国会 衆議院会議録 第一号(一)

平成十六年七月三十日(金曜日)

### 議事日程 第一号

平成十六年七月三十日

午前十時開議

- 第一 議席の指定
- 第二 会期の件

### ○本日の会議に付した案件

- 日程第一 議席の指定
- 日程第二 会期の件

災害対策を樹立するため委員四十人よりなる災害対策特別委員会、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する調査を行うため委員四十人よりなる政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会、沖繩及び北方問題に関する対策樹立のため委員二十五人よりなる沖繩及び北方問題に関する特別委員会、青少年問題の総合的な対策を確立するため委員二十五人よりなる青少年問題に関する特別委員会及び国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等の諸問題を調査するため委員四十五人よりなる国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラク人道復興支援活動等に関する特別委員会を設置するの件(議長発議)

武力攻撃事態等への対処に関する諸問題を調査するため委員五十人よりなる武力攻撃事態等

平成十六年七月三十日 衆議院会議録第一号(一)

議席の指定 会期の件 特別委員会設置の件 元自由民主党総裁前議員鈴木善幸君逝去につき弔詞贈呈の件

午後一時三分開議

○議長(河野洋平君) 諸君、第百六十回国会は本日召集されました。これより会議を開きます。

### 日程第一 議席の指定

○議長(河野洋平君) 日程第一、議席の指定を行います。

衆議院規則第十四条によりまして、諸君の議席は、議長において、ただいまの仮議席のとおりに指定いたします。

### 日程第二 会期の件

○議長(河野洋平君) 日程第二、会期の件につきお諮りいたします。

今回の臨時会の会期は、八月六日まで八日間といたしたいと思います。これに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長(河野洋平君) 起立多数。よって、会期は八日間とすることに決まりました。

### 特別委員会設置の件

○議長(河野洋平君) 特別委員会の設置につきお諮りいたします。

災害対策を樹立するため委員四十人よりなる災害対策特別委員会

政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する調査を行うため委員四十人よりなる政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会

沖繩及び北方問題に関する対策樹立のため委員二十五人よりなる沖繩及び北方問題に関する特別委員会

青少年問題の総合的な対策を確立するため委員二十五人よりなる青少年問題に関する特別委員会

及び

国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等の諸問題を調査するため委員四十五人よりなる国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラク人道復興支援活動等に関する特別委員会

を設置いたしたいと存じます。これに御異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり

○議長(河野洋平君) 御異議なしと認めます。よって、そのとおり決まりました。

次に、武力攻撃事態等への対処に関する諸問題を調査するため委員五十人よりなる武力攻撃事態等への対処に関する特別委員会を設置いたしたいと存じます。これに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長(河野洋平君) 起立多数。よって、そのとおり決まりました。

ただいま議決されました六特別委員会の委員は追って指名いたします。

### 弔詞贈呈の件

○議長(河野洋平君) お諮りいたします。

元自由民主党総裁前議員鈴木善幸君は、去る十九日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

つきましては、鈴木善幸君に対し、弔詞を贈呈いたしたいと存じます。

弔詞は議長に一任されたいと存じます。これに御異議ありませんか。

〔異議なし〕と呼ぶ者あり

○議長(河野洋平君) 御異議なしと認めます。よって、そのとおり決まりました。

弔詞を朗読いたします。

〔総員起立〕

平成十六年七月三十日 衆議院会議録第一号(一)

元議員八百板正君逝去につき弔詞贈呈の報告 議長の報告

平成十五年第四・四半期における国庫の状況 (意見書受領)

国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラク人道復興支援活動等に関する特別委員

元自由民主党総裁前衆議院議員正二位大勲位 鈴木善幸君は 多年憲政のために尽力し 特に院議をもつてその功勞を表彰され しばしば國務大臣の任につき 内閣総理大臣の重責をにな

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

平成十五年第四・四半期(出納整理期間を含みます。)における予算使用の状況 一、去る二十三日、内閣から次の報告書を受領した。

江藤 拓君 菅原 一秀君 金子 恭之君 松島みどり君 近藤 基彦君 鈴木 恒夫君 桜井 郁三君 宮下 一郎君 谷本 龍哉君 松野 博一君 西川 京子君 宮下 一郎君 望月 義夫君 福井 照君 達増 拓也君 高山 智司君 長島 昭久君 市村浩一郎君 原口 一博君 武正 公一君 松本 剛明君 手塚 仁雄君 山田 正彦君 神風 英男君 横路 孝弘君 大出 彰君 赤松 正雄君 遠藤 乙彦君 照屋 寛徳君 阿部 知子君 市村浩一郎君 笠 浩史君 菅原 一秀君 金子 恭之君 桜井 郁三君 望月 義夫君 近藤 基彦君 谷本 龍哉君 西川 京子君 江藤 拓君 横路 孝弘君 山田 正彦君 神風 英男君 達増 拓也君 原口 一博君 武正 公一君 手塚 仁雄君 松本 剛明君 長島 昭久君 赤松 正雄君 阿部 知子君 照屋 寛徳君

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

〇議長(河野洋平君) 御報告することがあります。 永年在職議員として表彰された元議員八百板正君は、去る四月二十三日逝去されました。まことに哀悼痛惜の至りにたえません。

一、去る七日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。  
沖繩及び北方問題に関する特別委員

川内 博史君 補欠 仲野 博子君  
一、去る十六日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。  
沖繩及び北方問題に関する特別委員

仲野 博子君 補欠 川内 博史君  
一、去る二十二日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。  
災害対策特別委員

大前 繁雄君 御法川信英君 補欠  
西村 明宏君 菅原 一秀君  
原田 令嗣君 佐藤 勉君  
山本 明彦君 松島みどり君  
吉野 正芳君 松野 博一君  
奥村 展三君 田島 一成君  
増子 輝彦君 西村智奈美君  
村井 宗明君 菊田まきこ君  
若泉 征三君 小宮山泰子君  
佐藤 勉君 原田 令嗣君  
菅原 一秀君 西村 明宏君  
松島みどり君 山本 明彦君  
松野 博一君 吉野 正芳君  
御法川信英君 大前 繁雄君  
菊田まきこ君 村井 宗明君  
小宮山泰子君 若泉 征三君  
田島 一成君 奥村 展三君  
西村智奈美君 増子 輝彦君

一、昨二十九日、議長において、次のとおり特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名した。  
災害対策特別委員  
今村 雅弘君 補欠 北川 知克君  
江藤 拓君 宮下 一郎君

平成十六年七月三十日 衆議院会議録第一号(一)

大野 松茂君 山本 拓君  
大前 繁雄君 近藤 基彦君  
西村 明宏君 早川 忠孝君  
泉 房穂君 菊田まきこ君  
黄川田 徹君 西村智奈美君  
白保 台一君 漆原 良夫君  
北川 知克君 今村 雅弘君  
近藤 基彦君 大前 繁雄君  
早川 忠孝君 西村 明宏君  
宮下 一郎君 江藤 拓君  
山本 拓君 大野 松茂君  
菊田まきこ君 泉 房穂君  
西村智奈美君 黄川田 徹君  
漆原 良夫君 白保 台一君

第一百五十九回国会閉会中審査報告書

国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案等閉会中審査報告書  
一 国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案(保利耕輔君外四名提出、衆法第一四号)  
二 食育基本法案(村田吉隆君外六名提出、衆法第四九号)  
三 内閣の重要政策に関する件  
四 栄典及び公式制度に関する件  
五 男女共同参画社会の形成の促進に関する件  
六 国民生活の安定及び向上に関する件  
七 警察に関する件  
右各件は審査を終了するに至らなかった。  
右報告する。  
平成十六年七月二十九日  
衆議院議長 河野 洋平殿

公務員の制度及び給与並びに恩給に関する件  
地方自治及び地方税財政に関する件  
情報通信及び電波に関する件  
郵政事業に関する件  
消防に関する件  
右各件は審査を終了するに至らなかった。  
右報告する。  
平成十六年七月二十九日  
総務委員長 佐田玄一郎  
衆議院議長 河野 洋平殿  
犯罪の国際化及び組織化並びに情報処理の高度化に対処するための刑法等の一部を改正する法律案(内閣提出第四六号)  
一 犯罪の国際化及び組織化並びに情報処理の高度化に対処するための刑法等の一部を改正する法律案(内閣提出第四六号)  
二 民事訴訟費用等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第六五号)  
三 民事関係手続の改善のための民事訴訟法等の一部を改正する法律案(内閣提出第七七号)  
四 民法の一部を改正する法律案(枝野幸男君外六名提出、衆法第四〇号)  
五 裁判所の司法行政に関する件  
六 法務行政及び檢察行政に関する件  
七 国内治安に関する件  
八 人権擁護に関する件  
右各件は審査を終了するに至らなかった。  
右報告する。  
平成十六年七月二十九日  
法務委員長 柳本 卓治  
衆議院議長 河野 洋平殿

平成十六年七月二十九日  
外務委員長 米澤 隆  
衆議院議長 河野 洋平殿  
信託業法案等閉会中審査報告書  
一 信託業法案(内閣提出第八五号)  
二 財政に関する件  
三 税制に関する件  
四 関税に関する件  
五 外国為替に関する件  
六 国有財産に関する件  
七 たばこ事業及び塩事業に関する件  
八 印刷事業に関する件  
九 造幣事業に関する件  
一〇 金融に関する件  
一一 証券取引に関する件  
右各件は審査を終了するに至らなかった。  
右報告する。  
平成十六年七月二十九日  
財務金融委員長 田野瀬良太郎  
衆議院議長 河野 洋平殿  
学校教育法の一部を改正する法律案等閉会中審査報告書  
一 学校教育法の一部を改正する法律案(武正公一君外三名提出、衆法第四八号)  
二 文部科学行政の基本施策に関する件  
三 生涯学習に関する件  
四 学校教育に関する件  
五 科学技術及び学術の振興に関する件  
六 科学技術の研究開発に関する件  
七 文化、スポーツ振興及び青少年に関する件  
右各件は審査を終了するに至らなかった。  
右報告する。  
平成十六年七月二十九日  
文部科学委員長 池坊 保子  
衆議院議長 河野 洋平殿

議長の報告 第一百五十九回国会閉会中審査報告書

児童福祉法の一部を改正する法律案等閉会中審査報告書

- 一 児童福祉法の一部を改正する法律案(内閣提出第三四号)
- 二 労働組合法の一部を改正する法律案(内閣提出第八八号)
- 三 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出第三五号)
- 四 独立行政法人福祉医療機構法の一部を改正する法律案(小坂憲次君外四名提出、衆法第四五号)
- 五 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の一部を改正する法律案(水島広子君外五名提出、衆法第九号)
- 六 臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律の一部を改正する法律案(熊代昭彦君外一名提出、衆法第一六号)
- 七 労働者の募集及び採用における年齢に係る均等な機会の確保に関する法律案(加藤公一君外二名提出、衆法第二八号)
- 八 国民年金法の一部を改正する法律案(長勢甚遠君外三名提出、衆法第五〇号)
- 九 無年金障害者に対する障害福祉年金の支給に関する法律案(泉房穂君外二名提出、衆法第五二号)
- 一〇 特定障害者に対する特別障害給付金の支給に関する法律案(大野功統君外五名提出、衆法第五八号)

- 一一 短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律の一部を改正する法律案(水島広子君外五名提出、衆法第五九号)
  - 一二 厚生労働関係の基本施策に関する件
  - 一三 社会保障制度、医療、公衆衛生、社会福祉及び人口問題に関する件
  - 一四 労使関係、労働基準及び雇用・失業対策に関する件
- 右各件は審査を終了するに至らなかった。

右報告する。

平成十六年七月二十九日

厚生労働委員長 衛藤 晟一  
衆議院議長 河野 洋平殿

- 一 牛海綿状脳症対策特別措置法の一部を改正する法律案(鹿野道彦君外五名提出、衆法第二三二号)
- 二 輸入牛肉に係る情報の管理及び伝達に関する特別措置法案(鹿野道彦君外五名提出、衆法第二四号)
- 三 農林水産関係の基本施策に関する件
- 四 食料の安定供給に関する件
- 五 農林水産業の発展に関する件
- 六 農林漁業者の福祉に関する件
- 七 農山漁村の振興に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。  
平成十六年七月二十九日

農林水産委員長 高木 義明  
衆議院議長 河野 洋平殿

- 一 経済産業の基本施策に関する件等閉会中審査報告書
  - 二 資源エネルギー及び原子力安全・保安に関する件
  - 三 特許に関する件
  - 四 中小企業に関する件
  - 五 私的独占の禁止及び公正取引に関する件
  - 六 鉱業と一般公益との調整等に関する件
- 右各件は審査を終了するに至らなかった。  
平成十六年七月二十九日

経済産業委員長 根本 匠  
衆議院議長 河野 洋平殿

国土交通行政の基本施策に関する件等閉会中審査報告書

- 一 国土交通行政の基本施策に関する件
  - 二 国土計画、土地及び水資源に関する件
  - 三 都市計画、建築及び地域整備に関する件
  - 四 河川、道路、港湾及び住宅に関する件
  - 五 陸運、海運、航空及び観光に関する件
  - 六 北海道開発に関する件
  - 七 気象及び海上保安に関する件
- 右各件は審査を終了するに至らなかった。  
平成十六年七月二十九日

国土交通委員長 赤羽 一嘉  
衆議院議長 河野 洋平殿

- 一 環境保全の基本施策に関する件等閉会中審査報告書
  - 二 環境保全の基本施策に関する件
  - 三 循環型社会の形成に関する件
  - 四 公害の防止に関する件
  - 五 自然環境の保護及び整備に関する件
  - 六 快適環境の創造に関する件
  - 七 公害健康被害救済に関する件
  - 八 公害紛争の処理に関する件
  - 九 公害被害救済に関する件
- 右各件は審査を終了するに至らなかった。  
平成十六年七月二十九日

環境委員長 小沢 鋭仁  
衆議院議長 河野 洋平殿

- 一 国の安全保障に関する件閉会中審査報告書
  - 二 国の安全保障に関する件
  - 三 右件は審査を終了するに至らなかった。
- 平成十六年七月二十九日

安全保障委員長 小此木八郎  
衆議院議長 河野 洋平殿

予算の実施状況に関する件閉会中審査報告書

- 一 予算の実施状況に関する件
  - 二 右件は審査を終了するに至らなかった。
- 平成十六年七月二十九日

予算委員長 笹川 堯  
衆議院議長 河野 洋平殿

- 一 平成十五年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その1)(承諾を求めた件)等閉会中審査報告書
- 二 平成十五年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その1)(承諾を求めた件)
- 三 平成十五年度特別会計予算総則第十四条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(その1)(承諾を求めた件)
- 四 平成十五年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その2)(承諾を求めた件)
- 五 平成十五年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その2)(承諾を求めた件)
- 六 平成十五年度特別会計予算総則第十四条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(その2)(承諾を求めた件)
- 七 歳入歳出の実況に関する件
- 八 国有財産の増減及び現況に関する件
- 九 政府関係機関の経理に関する件
- 一〇 国が資本金を出資している法人の会計に関する件
- 一一 国が直接又は間接に補助金、奨励金、助成金等を交付し又は貸付金、損失補償等の財政援助を与えているものの会計に関する件

一 行政監視に関する件  
右各件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
決算行政監視委員長 細川 律夫  
衆議院議長 河野 洋平殿

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案等閉会中審査報告書

一 国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案(山花郁夫君外一名提出、衆法第四六号)

二 国立国会図書館法の一部を改正する法律案(鳩山由紀夫君外五名提出、衆法第五一号)

三 国会法等改正に関する件

四 議長よりの諮問事項

五 その他議院運営委員会の所管に属する事項  
右各件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
議院運営委員長 武部 勤  
衆議院議長 河野 洋平殿

議員津村啓介君懲罰事犯の件閉会中審査報告書

一 議員津村啓介君懲罰事犯の件  
右件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
懲罰委員長 佐藤謙一郎  
衆議院議長 河野 洋平殿

災害対策に関する件閉会中審査報告書  
一 災害対策に関する件  
右件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月三十日 衆議院会議録第一号(一)

平成十六年七月二十九日

災害対策特別委員長 堀込 征雄  
衆議院議長 河野 洋平殿

永住外国人に対する地方公共団体の議会の議員及び長の選挙権等の付与に関する法律案等閉会中審査報告書

一 永住外国人に対する地方公共団体の議会の議員及び長の選挙権等の付与に関する法律案(冬柴鐵三君外二名提出、衆法第三三三号)

二 政治資金規正法等の一部を改正する法律案(中井治君外五名提出、衆法第三四号)

三 公職選挙法の一部を改正する法律案(中井治君外五名提出、衆法第三二二号)

四 衆議院議員選挙区画定審議会設置法の一部を改正する法律案(中井治君外五名提出、衆法第三三三号)

五 公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律の一部を改正する法律案(中井治君外五名提出、衆法第三三五号)

六 政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する件  
右各件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長 増田 敏男  
衆議院議長 河野 洋平殿

沖繩及び北方問題に関する件閉会中審査報告書

一 沖繩及び北方問題に関する件  
右件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
沖繩及び北方問題に関する特別委員長 金田 誠一  
衆議院議長 河野 洋平殿

青少年問題に関する件閉会中審査報告書

一 青少年問題に関する件  
右件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
青少年問題に関する特別委員長 武山百合子  
衆議院議長 河野 洋平殿

武力攻撃事態等への対処に関する件閉会中審査報告書

一 武力攻撃事態等への対処に関する件  
右件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
武力攻撃事態等への対処に関する特別委員長 自見庄三郎  
衆議院議長 河野 洋平殿

国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等に関する件閉会中審査報告書

一 国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等に関する件  
右件は審査を終了するに至らなかつた。  
右報告する。

平成十六年七月二十九日  
国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等に関する特別委員長 齊藤斗志二  
衆議院議長 河野 洋平殿

召集に応じた議員の氏名

小選挙区選出  
北海道  
第一区 横路 孝弘君  
第二区 荒井 聰君  
第三区 鉢呂 吉雄君  
第四区 町村 信孝君  
第五区 今津 寛君  
第六区 北村 直人君  
第七区 金田 誠一君  
第八区 鳩山由紀夫君  
第九区 小平 忠正君  
第十区 武部 勤君  
青森県  
第一区 津島 雄二君  
第二区 江渡 聡徳君  
第三区 大島 理森君  
第四区 木村 太郎君  
岩手県  
第一区 達増 拓也君  
第二区 鈴木 俊一君  
第三区 黄川田 徹君  
第四区 小沢 一郎君  
宮城県  
第一区 今野 東君  
第二区 鎌田さゆり君  
第三区 西村 明宏君  
第四区 伊藤信太郎君  
第五区 安住 淳君  
第六区 小野寺五典君  
秋田県  
第一区 寺田 学君  
第二区 御法川信英君  
山形県  
第一区 遠藤 利明君  
第二区 遠藤 武彦君  
第三区 加藤 紘一君

福島県

第一区 佐藤 剛男君  
 第二区 根本 匠君  
 第三区 玄葉光一郎君  
 第四区 渡部 恒三君  
 第五区 坂本 剛二君  
 茨城県  
 第一区 赤城 徳彦君  
 第二区 額賀福志郎君  
 第三区 葉梨 康弘君  
 第四区 梶山 弘志君  
 第五区 大島 章宏君  
 第六区 丹羽 雄哉君  
 第七区 永岡 洋治君  
 栃木県  
 第一区 船田 元君  
 第二区 森山 眞弓君  
 第三区 渡辺 喜美君  
 第四区 佐藤 勉君  
 第五区 茂木 敏充君  
 群馬県  
 第一区 尾身 幸次君  
 第二区 笹川 堯君  
 第三区 福田 康夫君  
 第四区 小淵 優子君  
 埼玉県  
 第一区 武正 公一君  
 第二区 石田 勝之君  
 第三区 細川 律夫君  
 第四区 神風 英男君  
 第五区 枝野 幸男君  
 第六区 大島 敦君  
 第七区 小宮山泰子君  
 第八区 柴山 昌彦君  
 第九区 大野 松茂君  
 第十区 山口 泰明君  
 第十一区 小泉 龍司君  
 第十二区 増田 敏男君

第十三区

第十四区 土屋 品子君  
 第十五区 三ツ林隆志君  
 第一区 高山 智司君  
 第二区 田嶋 要君  
 第三区 永田 寿康君  
 第四区 岡島 一正君  
 第五区 野田 佳彦君  
 第六区 村越 祐民君  
 第七区 生方 幸夫君  
 第八区 内山 晃君  
 第九区 松崎 公昭君  
 第十区 水野 賢一君  
 第十一区 林 幹雄君  
 第十二区 森 英介君  
 第十三区 浜田 靖一君  
 第十四区 実川 幸夫君  
 第十五区 海江田万里君  
 第十六区 中山 義浩君  
 第十七区 松原 仁君  
 第十八区 中西 一善君  
 第十九区 手塚 仁雄君  
 第二十区 小宮山洋子君  
 第二十一区 長妻 昭君  
 第二十二区 石原 伸晃君  
 第二十三区 菅原 一秀君  
 第二十四区 小林 興起君  
 第二十五区 下村 博文君  
 第二十六区 太田 昭宏君  
 第二十七区 城島 正光君  
 第二十八区 松島みどり君  
 第二十九区 木村 勉君  
 第三十区 島村 宜伸君  
 第三十一区 平沢 勝栄君  
 第三十二区 菅 直人君  
 第三十三区 加藤 公一君  
 第三十四区 山花 郁夫君

第二十三区

第二十四区 伊藤 公介君  
 第二十五区 萩生田光一君  
 第一区 井上 信治君  
 第二区 松本 純君  
 第三区 菅 義偉君  
 第四区 小此木八郎君  
 第五区 大石 尚子君  
 第六区 田中 慶秋君  
 第七区 上田 勇君  
 第八区 首藤 信彦君  
 第九区 笠 浩史君  
 第十区 田中 和徳君  
 第十一区 小泉純一郎君  
 第十二区 中塚 一宏君  
 第十三区 甘利 明君  
 第十四区 藤井 裕久君  
 第十五区 河野 太郎君  
 第十六区 河野 洋平君  
 第十七区 樋高 剛君  
 第十八区 西村智奈美君  
 第十九区 近藤 基彦君  
 第二十区 稲葉 大和君  
 第二十一区 菊田まきこ君  
 第二十二区 田中眞紀子君  
 第二十三区 筒井 信隆君  
 第二十四区 長勢 甚遠君  
 第二十五区 宮腰 光寛君  
 第二十六区 綿貫 民輔君  
 第二十七区 奥田 建君  
 第二十八区 森 喜朗君  
 第二十九区 瓦 力君  
 第三十区 松宮 勲君  
 第三十一区 山本 拓君

山梨県

第一区 高木 毅君  
 第二区 小沢 鋭仁君  
 第三区 堀内 光雄君  
 第四区 保坂 武君  
 第五区 長野県  
 第一区 小坂 憲次君  
 第二区 下条 みつ君  
 第三区 羽田 孜君  
 第四区 後藤 茂之君  
 第五区 宮下 一郎君  
 岐阜県  
 第一区 野田 聖子君  
 第二区 武藤 嘉文君  
 第三区 藤井 孝男君  
 第四区 古屋 圭司君  
 第五区 静岡県  
 第一区 牧野 聖修君  
 第二区 原田 令嗣君  
 第三区 柳澤 伯夫君  
 第四区 望月 義夫君  
 第五区 細野 豪志君  
 第六区 渡辺 周君  
 第七区 城内 実君  
 第八区 塩谷 立君  
 第九区 愛知県  
 第一区 河村たかし君  
 第二区 古川 元久君  
 第三区 近藤 昭一君  
 第四区 牧 義夫君  
 第五区 赤松 広隆君  
 第六区 前田 雄吉君  
 第七区 小林 憲司君  
 第八区 伴野 豊君  
 第九区 海部 俊樹君  
 第十区 江崎 鐵磨君  
 第十一区 杉浦 正健君  
 第十二区 大村 秀章君

官 報 (号 外)

第十四区	鈴木 克昌君	第二区	赤羽 一嘉君	山口県 第一区	高村 正彦君	長崎県 第一区	高木 義明君
第十五区	山本 明彦君	第三区	土肥 隆一君	山口県 第二区	平岡 秀夫君	長崎県 第二区	久間 章生君
三重県 第一区	川崎 二郎君	第四区	井上 喜一君	山口県 第三区	河村 建夫君	長崎県 第三区	谷川 弥一君
第二区	中川 正春君	第五区	谷 公一君	山口県 第四区	安倍 晋三君	長崎県 第四区	北村 誠吾君
第四区	田村 憲久君	第六区	市村浩一郎君	徳島県 第一区	仙谷 由人君	熊本県 第一区	松野 頼久君
第五区	三ツ矢憲生君	第七区	大前 繁雄君	徳島県 第二区	山口 俊一君	熊本県 第二区	林田 彪君
滋賀県 第一区	川端 達夫君	第八区	冬柴 鐵三君	徳島県 第三区	後藤田正純君	熊本県 第三区	坂本 哲志君
第二区	田島 一成君	第九区	渡海紀三朗君	徳島県 第四区	平井 卓也君	熊本県 第四区	園田 博之君
第三区	三日月大造君	第十区	河本 三郎君	香川県 第一区	木村 義雄君	熊本県 第五区	金子 恭之君
京都府 第一区	前原 誠司君	第十一区	馬淵 澄夫君	香川県 第二区	大野 功統君	大分県 第一区	吉良 州司君
第二区	泉 健太君	第十二区	中村 哲治君	香川県 第三区	塩崎 恭久君	大分県 第二区	衛藤征士郎君
第三区	田中 英夫君	奈良県 第一区	奥野 信亮君	香川県 第四区	村上誠一郎君	大分県 第三区	岩屋 毅君
第四区	谷垣 禎一君	和歌山県 第一区	田野瀬良太郎君	高知県 第一区	小野 晋也君	宮崎県 第一区	中山 成彬君
第五区	山井 和則君	和歌山県 第二区	谷本 龍哉君	高知県 第二区	山本 公一君	宮崎県 第二区	江藤 拓君
第六区	中馬 弘毅君	和歌山県 第三区	石田 真敏君	高知県 第三区	福井 照君	宮崎県 第三区	古川 禎久君
大阪府 第一区	左藤 章君	鳥取県 第一区	二階 俊博君	高知県 第四区	山本 有二郎君	鹿兒島県 第一区	保岡 興治君
第二区	田端 正広君	鳥取県 第二区	石破 茂君	福岡県 第一区	中谷 元君	鹿兒島県 第二区	宮路 和明君
第三区	吉田 治君	鳥取県 第三区	川上 義博君	福岡県 第二区	山本 有二君	鹿兒島県 第三区	小里 貞利君
第四区	谷口 隆義君	島根県 第一区	細田 博之君	福岡県 第三区	松本 龍君	鹿兒島県 第四区	森山 裕君
第五区	福島 豊君	島根県 第二区	竹下 巨君	福岡県 第四区	古賀潤一郎君	沖繩県 第一区	白保 台一君
第六区	藤村 修君	岡山県 第一区	逢沢 一郎君	福岡県 第五区	藤田 一枝君	沖繩県 第二区	照屋 寛徳君
第七区	中野 寛成君	岡山県 第二区	熊代 昭彦君	比例代表選出	渡辺 具能君	北海道 第一区	嘉数 知賢君
第八区	大谷 信盛君	岡山県 第三区	平沼 赳夫君	比例代表選出	原田 義昭君	北海道 第二区	西銘恒三郎君
第九区	肥田美代子君	岡山県 第四区	橋本龍太郎君	比例代表選出	古賀 一成君	北海道 第三区	
第十区	平野 博文君	岡山県 第五区	村田 吉隆君	比例代表選出	古賀 誠君	北海道 第四区	
第十一区	榑床 伸二君	広島県 第一区	岸田 文雄君	比例代表選出	北橋 健治君	比例代表選出	
第十二区	西野あきら君	広島県 第二区	松本 大輔君	比例代表選出	自見庄三郎君	比例代表選出	
第十三区	谷畑 孝君	広島県 第三区	増原 義剛君	比例代表選出	武田 良大君	比例代表選出	
第十四区	竹本 直一君	広島県 第四区	中川 秀直君	比例代表選出	原口 一博君	比例代表選出	
第十五区	北側 一雄君	広島県 第五区	寺田 稔君	比例代表選出	今村 雅弘君	比例代表選出	
第十六区	西村 真悟君	兵庫県 第一区	砂田 圭佑君	比例代表選出	保利 耕輔君	比例代表選出	
第十七区	中山 太郎君	兵庫県 第二区		比例代表選出		比例代表選出	
第十八区	長安 豊君	兵庫県 第三区		比例代表選出		比例代表選出	
第十九区	兵庫県 第四区	兵庫県 第四区		比例代表選出		比例代表選出	
第一区	兵庫県 第五区	兵庫県 第五区		比例代表選出		比例代表選出	

平成十六年七月三十日 衆議院会議録第一号(一) 召集に応じた議員の氏名





官 報 (号 外)

平成十六年七月三十日 衆議院會議録第一号(一) 指定された議席

九二	奥村 展三君	一三〇	笠 浩史君	一六八	奥田 建君	二〇六	古川 禎久君
九一	首藤 信彦君	一二九	園田 康博君	一六七	原口 一博君	二〇五	松本 大輔君
九〇	今野 東君	一二八	樽井 良和君	一六六	川内 博史君	二〇四	渡部 恒三君
八九	河上 覃雄君	一二七	長安 豊君	一六五	渡辺 周君	二〇三	羽田 孜君
八八	須藤 浩君	一二六	小林千代美君	一六四	吉田 治君	二〇二	小沢 克也君
八七	鈴木 康友君	一二五	菊田まきこ君	一六三	達増 拓也君	二〇一	岡田 克也君
八六	牧 義夫君	一二四	津村 啓介君	一六二	井上 和雄君	二〇〇	鹿野 道彦君
八五	松本 剛明君	一二三	高井 美穂君	一六一	黄川田 徹君	一九九	米澤 隆君
八四	佐藤 公治君	一二二	村井 宗明君	一六〇	平岡 秀夫君	一九八	中井 治君
八三	前田 雄吉君	一二一	城井 崇君	一五九	山内おさむ君	一九七	横路 孝弘君
八二	長妻 昭君	一二〇	藤井 裕久君	一五八	阿久津幸彦君	一九六	玉置 一弥君
八一	井上 義久君	一一九	菅 直人君	一五七	松原 仁君	一九五	伊藤 忠治君
八〇	山花 郁夫君	一一八	鳩山由紀夫君	一五六	大島 敦君	一九四	佐藤謙一郎君
七九	宇佐美 登君	一一七	石井 一君	一五五	小泉 俊明君	一九三	山岡 賢次君
七八	水島 広子君	一一六	佐々木秀典君	一五四	山井 和則君	一九二	平野 博文君
七七	永田 寿康君	一一五	田中 慶秋君	一五三	大谷 信盛君	一九一	古賀 一成君
七六	中村 哲治君	一一四	土肥 隆一君	一五二	加藤 公一君	一九〇	大畠 章宏君
七五	細野 豪志君	一一三	五島 正規君	一五一	小林 憲司君	一八九	鉢呂 吉雄君
七四	津川 祥吾君	一一二	堀込 征雄君	一五〇	鎌田さゆり君	一八八	赤松 広隆君
七三	遠藤 乙彦君	一一一	金田 誠一君	一四九	中塚 一宏君	一八七	松本 龍君
七二	篠原 孝君	一一〇	西村 真悟君	一四八	樋高 剛君	一八六	北橋 健治君
七一	稲見 哲男君	一〇九	河村たかし君	一四七	手塚 仁雄君	一八五	池田 元久君
七〇	吉田 泉君	一〇八	海江田万里君	一四六	鈴木 克昌君	一八四	肥田美代子君
六九	藤田 一枝君	一〇七	小沢 鋭仁君	一四五	計屋 圭宏君	一八三	田中真紀子君
六八	松崎 哲久君	一〇六	樽床 伸二君	一四四	若泉 征三君	一八二	仙谷 由人君
六七	石井 啓一君	一〇五	城島 正光君	一四三	若井 康彦君	一八一	武山百合子君
六六	仲野 博子君	一〇四	増子 輝彦君	一四二	室井 邦彦君	一八〇	藤村 修君
六五	馬淵 澄夫君	一〇三	生方 幸夫君	一四一	辻 惠君	一七九	安住 淳君
六四	田嶋 要君	一〇二	小宮山洋子君	一四〇	内山 晃君	一七八	岩國 哲人君
六三	神風 英男君	一〇一	五十嵐文彦君	一三九	下条 みつ君	一七七	石毛 鏡子君
六二	長島 昭久君	一〇〇	中川 正春君	一三八	梶原 康弘君	一七六	山田 正彦君
六一	田島 一成君	九九	都築 讓君	一三七	岡島 一正君	一七五	松崎 公昭君
六〇	古本伸一郎君	九八	石田 勝之君	一三六	吉良 州司君	一七四	鮫島 宗明君
五九	小宮山泰子君	九七	坂口 力君	一三五	松木 謙公君	一七三	筒井 信隆君
五八	近藤 洋介君	九六	古川 元久君	一三四	和田 隆志君	一七二	牧野 聖修君
五七	青木 愛君	九五	大石 尚子君	一三三	泉 房穂君	一七一	荒井 聰君
五六	中野 讓君	九四	三井 辨雄君	一三二	市村浩一郎君	一七〇	近藤 昭一君
五五	高山 智司君	九三	榑崎 欣弥君	一三一	本多 平直君	一六九	長浜 博行君

二四四	中谷 元君	二四二	長勢 甚遠君	二四一	松岡 利勝君	二四〇	中津川 博郷君	二三九	藤田 幸久君	二三八	大出 彰君	二三七	岩永 峯一君	二三六	今村 雅弘君	二三五	山口 泰明君	二三四	根本 匠君	二三三	鴨下 一郎君	二三二	松野 頼久君	二三一	伴野 豊君	二三〇	武正 公一君	二二九	下村 博文君	二二八	岩屋 毅君	二二七	小島 敏男君	二二六	土屋 品子君	二二五	島田 久君	二二四	加藤 尚彦君	二二三	水野 賢一君	二二二	森山 裕君	二二一	桜井 郁三君	二二〇	石崎 岳君	二一九	中川 治君	二一八	福井 照君	二一七	梶山 弘志君	二一六	松島 みどり君	二一五	平井 卓也君	二一四	中根 康浩君	二一三	谷川 弥一君	二一二	岡本 芳郎君	二一一	田中 英夫君	二一〇	宇野 治君	二〇九	西村 智奈美君	二〇八	菅原 一秀君	二〇七	中西 一善君		
二四五	古屋 圭司君	二四六	中山 成彬君	二四七	島 聡君	二四八	野田 佳彦君	二四九	末松 義規君	二五〇	北村 直人君	二五一	木村 義雄君	二五二	村上 誠一郎君	二五三	二田 孝治君	二五四	甘利 明君	二五五	一川 保夫君	二五六	枝野 幸男君	二五七	玄葉 光一郎君	二五八	前原 誠司君	二五九	柳澤 伯夫君	二六〇	藤井 孝男君	二六一	久間 章生君	二六二	額賀 福志郎君	二六三	堀内 光雄君	二六四	安倍 晋三君	二六五	川端 達夫君	二六六	中山 義活君	二六七	細川 律夫君	二六八	高木 義明君	二六九	小平 忠正君	二七〇	中野 寛成君	二七一	河野 洋平君	二七二	小池 百合子君	二七三	石破 茂君	二七四	井上 喜一君	二七五	中川 昭一君	二七六	麻生 太郎君	二七七	萩生 田光一君	二七八	城内 実君	二七九	山際 大志郎君	二八〇	井上 信治君	二八一	大前 繁雄君	二八二	奥野 信亮君
二八三	早川 忠孝君	二八四	三ツ矢 憲生君	二八五	佐藤 鍊君	二八六	近藤 基彦君	二八七	高木 毅君	二八八	江崎 洋一郎君	二八九	後藤 茂之君	二九〇	金子 恭之君	二九一	林田 彪君	二九二	平田 耕一君	二九三	中野 正志君	二九四	西田 猛君	二九五	江渡 聡徳君	二九六	河井 克行君	二九七	能勢 和子君	二九八	竹下 亘君	二九九	左藤 章君	三〇〇	大村 秀章君	三〇一	河野 太郎君	三〇二	棚橋 泰文君	三〇三	西野 あきら君	三〇四	大野 松茂君	三〇五	木村 勉君	三〇六	渡辺 具能君	三〇七	塩崎 恭久君	三〇八	岸田 文雄君	三〇九	野田 聖子君	三一〇	小此木 八郎君	三一〇	渡辺 博道君	三一〇	佐藤 勉君	三一〇	村田 吉隆君	三一〇	小林 興起君	三一〇	佐田 玄一郎君	三一〇	鈴木 俊一君	三一〇	渡海 紀三朗君	三一〇	萩野 浩基君	三一〇	赤城 徳彦君	三一〇	蓮実 進君
三二一	鈴木 恒夫君	三二二	小淵 優子君	三二三	仲村 正治君	三二四	谷津 義男君	三二五	遠藤 武彦君	三二六	植竹 繁雄君	三二七	中川 秀直君	三二八	川崎 二郎君	三二九	小杉 隆君	三三〇	小坂 憲次君	三三一	武部 勤君	三三二	尾身 幸次君	三三三	伊吹 文明君	三三四	二階 俊博君	三三五	町村 信孝君	三三六	自見 庄三郎君	三三七	小泉 純一郎君	三三八	谷垣 禎一君	三三九	亀井 善之君	三四〇	細田 博之君	三四一	石原 伸晃君	三四二	金子 一義君	三四三	河村 建夫君	三四四	茂木 敏充君	三四五	船田 元君	三四六	伊藤 公介君	三四七	森田 一君	三四八	平沼 赳夫君	三四九	加藤 紘一君	三三〇	保岡 興治君	三五〇	津島 雄二君	三五〇	佐藤 信二君	三五〇	鳩山 邦夫君	三五〇	小里 貞利君	三五〇	中村 正三郎君	三五〇	保利 耕輔君	三五〇	武藤 嘉文君	三五〇	瓦 力君

三五九	野田 毅君
三六〇	綿貫 民輔君
三六一	中山 泰秀君
三六二	西村 康稔君
三六三	川上 義博君
三六四	坂本 哲志君
三六五	谷 公一君
三六六	原田 令嗣君
三六七	西銘恒三郎君
三六八	加藤 勝信君
三六九	山下 貴史君
三七〇	松野 博一君
三七一	谷本 龍哉君
三七二	後藤田正純君
三七三	小野寺五典君
三七四	伊藤信太郎君
三七五	倉田 雅年君
三七六	岩崎 忠夫君
三七七	森岡 正宏君
三七八	増原 義剛君
三七九	西川 京子君
三八〇	北村 誠吾君
三八一	今井 宏君
三八二	江崎 鐵磨君
三八三	今津 寛君
三八四	浜田 靖一君
三八五	伊藤 達也君
三八六	小野 晋也君
三八七	三原 朝彦君
三八八	塩谷 立君
三八九	河本 三郎君
三九〇	滝 実君
三九一	林 幹雄君
三九二	実川 幸夫君
三九三	稲葉 大和君
三九四	金田 英行君
三九五	原田 義昭君
三九六	柳本 卓治君

三九七	熊代 昭彦君
三九八	橘 康太郎君
三九九	佐藤 剛男君
四〇〇	谷畑 孝君
四〇一	山本 有二君
四〇二	山口 俊一君
四〇三	福田 康夫君
四〇四	増田 敏男君
四〇五	萩山 教嚴君
四〇六	宮路 和明君
四〇七	森 英介君
四〇八	坂本 剛二君
四〇九	逢沢 一郎君
四一〇	杉浦 正健君
四一一	大島 理森君
四一二	森山 眞弓君
四一三	亀井 久興君
四一四	笹川 堯君
四一五	大野 功統君
四一六	村井 仁君
四一七	園田 博之君
四一八	斉藤斗志二君
四一九	八代 英太君
四二〇	古賀 誠君
四二一	島村 宜伸君
四二二	高村 正彦君
四二三	中馬 弘毅君
四二四	与謝野 馨君
四二五	玉沢徳一郎君
四二六	亀井 静香君
四二七	丹羽 雄哉君
四二八	青山 丘君
四二九	野呂田芳成君
四三〇	衛藤征士郎君
四三一	海部 俊樹君
四三二	橋本龍太郎君
四三三	森 喜朗君
四三四	中山 太郎君

四三五	御法川信英君
四三六	武田 良太君
四三七	寺田 稔君
四三八	柴山 昌彦君
四三九	鈴木 淳司君
四四〇	宮下 一郎君
四四一	葉梨 康弘君
四四二	江藤 拓君
四四三	西村 明宏君
四四四	石田 真敏君
四四五	保坂 武君
四四六	永岡 洋治君
四四七	北川 知克君
四四八	津島 恭一君
四四九	山本 明彦君
四五〇	吉野 正芳君
四五一	宮澤 洋一君
四五二	小泉 龍司君
四五三	上川 陽子君
四五四	三ツ林隆志君
四五五	松本 純君
四五六	松宮 勲君
四五七	小西 理君
四五八	遠藤 利明君
四五九	山本 拓君
四六〇	木村 隆秀君
四六一	田中 和徳君
四六二	田村 憲久君
四六三	木村 太郎君
四六四	宮腰 光寛君
四六五	平沢 勝栄君
四六六	望月 義夫君
四六七	櫻田 義孝君
四六八	渡辺 喜美君
四六九	竹本 直一君
四七〇	嘉数 知賢君
四七一	西川 公也君
四七二	菅 義偉君

四七三	松下 忠洋君
四七四	田野瀬良太郎君
四七五	山本 公一君
四七六	衛藤 晟一君
四七七	七条 明君
四七八	馳 浩君
四七九	砂田 圭佑君
四八〇	中野 清君

第百五十九回国会衆議院會議録第四十二号(中)  
訂正  
一三ページ二段六行の次に次のように加える。  
懲罰事犯の件 一件 閉会中審査

平成十六年七月三十日 衆議院會議録第一号(一) 指定された議席

官 報 (号 外)

平成十六年七月三十日 衆議院會議録第一号(一)

明治二十五年三月三十日  
第三種郵便物認可

# 官報

号外

平成十六年七月三十日

## ○国 第六十回 衆議院會議録 第一号(一)

平成十六年七月三十日(金曜日)

### 開会式

午後一時五十九分 参議院議長、衆議院参議院の副議長、常任委員長、特別委員長、参議院の憲法調査会会長、衆議院参議院の議員、内閣総理大臣その他の国務大臣、最高裁判所長官及び会計検査院長は、式場である参議院議場に入り、所定の位置に着いた。

午後二時 天皇陛下は、衆議院議長の前で行き式場に入れられ、お席に着かれた。

衆議院議長は、次の式辞を述べた。

天皇陛下の御臨席をいただき、第六十回国会の開会式を行うにあたり、衆議院及び参議院を代表して、式辞を申し上げます。

去る七月十一日参議院議員の通常選挙が行われ、本日、臨時国会が召集されました。

われわれは、新たな構成のもとに、当面する内外の諸情勢に対処して、責任ある諸施策の推進に万全を期さなければなりません。

ここに、開会式にあたり、われわれに課せられた重大な使命にかんがみ、日本国憲法の精神を体し、おのおの最善をつくしてその任務を遂行し、もつて国民の信託にこたえようとするものであります。

次いで、天皇陛下から次のおことばを賜った。

本日、第六十回国会の開会式に臨み、参議院議員通常選挙による新議員を迎え、全国民を代表する皆さんと一堂に会することは、私の深く喜びとするところであります。

ここに、国会が、国権の最高機関として、当面する内外の諸問題に対処するに当たり、国民の信託にこたえ、その使命を十分に果たされることを切に希望します。

衆議院議長は、おことば書をお受けした。

午後二時五分 天皇陛下は、参議院議長の前で行き式場を出られた。

次いで、一同は式場を出た。  
午後二時六分式を終わる

明治二十五年三月三十一日  
第三種郵便物認可

発行所  
〒一〇五八四四五  
東京都港区虎ノ門二丁目  
二番四号  
独立行政法人国立印刷局

電 話  
03  
(3587)  
4294

定 価  
本号一部  
一〇五円